



むつ地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

令和4年3月31日

むつ市長 宮下 宗一郎



記

1. 会合の対象とした区域

むつ地区（新田、烏沢、川代、出戸、浜関根、北関根、高梨、南関根、水川目、名古屋平、栴山、宮後、尻釜、女館、栗山町、柳町、田名部町、赤坂、土手内、斗南岡、最花、酪農、品ノ木、長坂、岩菜、金谷、越葉沢、海老川町、緑町、若松町、南町、赤川町、南赤川町、金曲、大曲、一里小屋、大室平、金谷沢、神山、二又、今泉、石蔵平、奥内、浜奥内、近川、中野沢、中野沢開拓、旭町、山田町、並川町、大平町、大湊新町、大湊浜町、大湊上町、川守町、宇田町、桜木町、宇曾利川、新城ヶ沢、城ヶ沢、永下、泉沢、近沢、角違、大川目）

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

令和4年3月30日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○ 経営体数

| | |
|------------|--------|
| 法人 | 6 経営体 |
| 個人 | 46 経営体 |
| 集落営農（任意組織） | 9 組織 |

○ 農地の集積面積

1,078ha（区域内の農地面積 2,100ha、集積率 51.3%）

4. 今後の地域農業の在り方

- ・地域の中心となる集落営農組織や認定農業者に対し、農地集積を図り、作業の効率化を図る。
- ・農業経営の複合化など個々に行なっている取組を発展させ、地域全体の農業を活性化させる。
- ・地域全体で新規就農者や後継者を育成し、地域農業の維持に努める。